

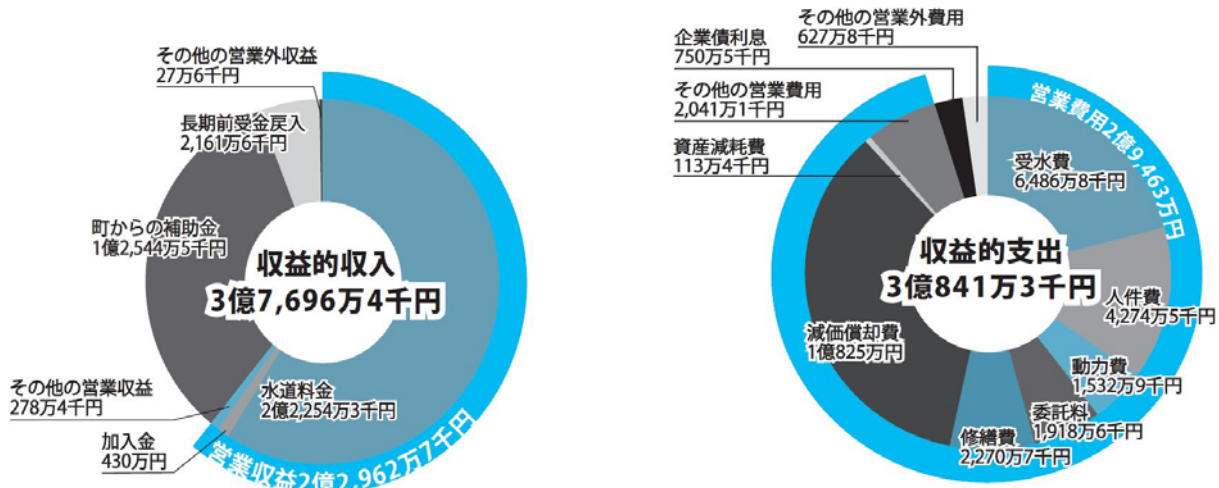
令和5年度水道事業決算の概要

資料No.3-2

収益的収支（水道水を作り、ご家庭や事業所に送るための収支）

（税抜）

令和5年度における総収入は、前年度から4,890万4千円増の3億7,696万4千円、総支出は前年度から782万2千円増の3億841万3千円となりました。

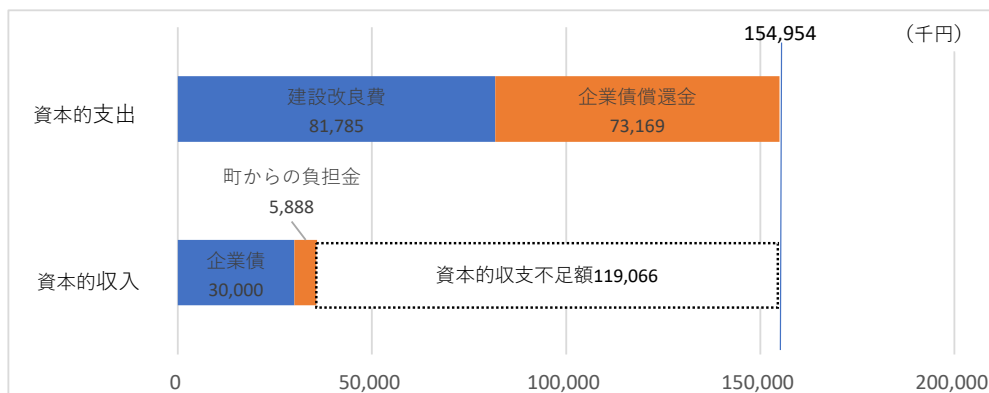


営業収益と営業費用を比較すると、6,500万3千円の営業損失となりました。令和5年度中の水道基本料金の半額減免を実施したことにより、水道料金収入が伸びなかったことが大きな要因です。この減収分は町からの補助金として補てんされ、当年度純利益としては6,855万1千円となりましたが、施設の整備・更新のための費用が十分に確保できているとは言えず、厳しい経営状況にあります。

資本的収支（施設を整備・更新するための収支）

（税込）

支出は、建設改良費と企業債償還金で1億5,495万4千円となり、収入の総額は3,588万8千円となりました。これに伴う資本的収支不足額1億1,906万6千円は、内部留保資金（※）等で補てんしました。



※内部留保資金とは、公営企業内に蓄えられる自己資金のことです。収益的支出のうち、減価償却費や資産減耗費など現金支出を伴わない支出や、収益的収支における利益が、公営企業内に内部留保資金として蓄えられます。資本的収支不足額は、この内部留保資金などで補てんされる仕組みになっています。

業務量

◆給水人口	10,045人（令和6年3月31日現在）	◆1人1日平均配水量	393ℓ
◆給水件数	4,653件（令和6年3月31日現在）	◆供給単価（1㎡あたりの販売価格）	192.3円
◆年間総配水量	1,446,047㎡	◆給水原価（1㎡あたりの生産価格）	247.8円
◆1日平均配水量	3,951㎡		